ROYAL WEB CATALOGUE PLUS
WEB CATALOGUE PLUSサイトでは、図面など、詳細情報を公開しております。

ご発注の手引き

	品番	サイズ/呼び名	カラー	数量
1	SUS-A-132/133	300	ステンレスヘアーライン	1
2				
3	SUS-A-132 KD	300	ステンレスヘアーライン	25
4	SUS-A-133 KD	300	ステンレスヘアーライン	25

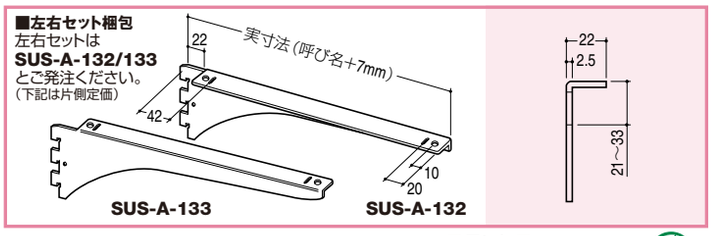
木部用ブラケットは左右セットでのご発注が可能です。（上記例の場合左右1本ずつ、合計2本となります）また、単品でお求めの場合左右の数量の差異は1本までとさせていただきますのでご了承ください。

KD加工をお求めの場合は上記例のとおり品番の後に**KD**とご記入ください。

SUS品番製品は、記載させていただいております加工（穴あけ加工やその他パーツの打ち込み加工）以外は承っておりませんので、あらかじめご了承ください。

※上記品番は、参考選択例です。

■左右セット梱包
左右セットは
SUS-A-132/133
とご発注ください。
（下記は片側定価）



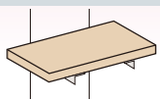
SUS-A-132（SUS-A-133） ステンレス ウッドブラケット

呼び名	ステンレスヘアーライン	2本当たり目安重量
250	￥1650	SUS-ASF-2
300	￥2000	20kg
350	￥2400	20kg
400	￥2650	

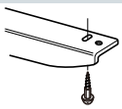
販売単位1（但し左右差異1まで）　厚み t=2.5mm　材質 SUS304
木棚専用　4π 400　RKY・RPK使用可　0.75°UP　2π 250

展開可能パターン及び関連パーツ

外々仕様　内々仕様

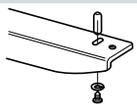


固定用Pタッピング 1000



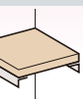
WT-P（50個品番）
×50　ユニクロ
16mm　￥410

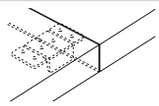
現場用簡易固定ダボ 2400



WD-6-12
10個売り　クローム
￥80（1個当たり定価）

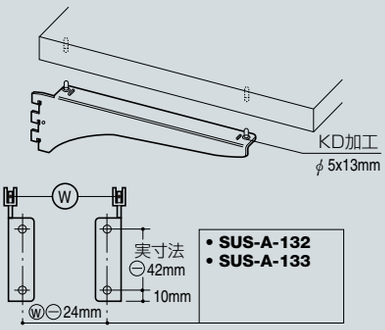
棚板レベル矯正金具 2400





LW-01
クローム
￥260

木棚板簡易固定用ダボかしめ加工およびダボ穴位置算出図



- **SUS-A-132**
- **SUS-A-133**

SUS-A-132KD（SUS-A-133KD）等と品番欄にご指定頂ければ木棚板簡易固定用ダボを取り付け加工いたします。寸法表確認の上、木棚板に6～10φ程度の穴あけ加工を施してご使用ください。

KD加工費（2ダボ）100円（仕切価格）
1本より（50本約2日後出荷）

設計上のご注意　KD加工のダボ位置は**WD-6-12**使用時とは異なりますので棚板にダボ穴をあける際は穴位置にご注意ください。

設計上のご注意　困難　固定　木部棚受のビス止めは爪が固定され、精度によりましては棚板の上下可動が困難となる恐れがあります。容易に可動させるためには簡易固定用ダボ仕様をおすすめします。

設計上のお願い　棚受は相手柱により安全目安重量が異なります。設計段階から陳列商品の重量を考慮して適正製品をご選択ください。（9980 参照）**SUS-A-132**の耐荷重は**B-132**と同等です。

設計上のご注意　木棚板固定方法は直接タッピングビスで固定する方法と（簡易）固定用ダボ・木棚固定ダボによる方法の3通りあります。使用目的に適した方法をそれぞれ設計段階からご検討ください。

設計上のご注意　棚受より極端に前にはみ出す棚板は使用しないでください。先端に荷重がかかった場合後部はね上がりの原因となります。（特に簡易固定ダボでの固定の場合は注意）

設計上のご注意　のみこみ　ベッカータイプサポート（1150 1200 9100参照）に装着する場合は棚受の有効寸法が短くなりますので、棚板などの奥行き寸法にご注意ください。

設計上のご注意　32mm以上　レベル出し金具（**LW**）を内々仕様に使用する場合は棚受の有効寸法より最低32mm以上奥行寸法が長い棚板をご使用ください。（32mm以下ではL金具が前にはみ出します）

設計上のご注意　KD加工のダボ位置は**WD-6-12**使用時とは異なりますので棚板にダボ穴をあける際は穴位置にご注意ください。

設計上のご注意　RKY・RPK 使用可　左記マーク製品は抜け止め（**RKY・RPK**）を使用する事はできませんので設計段階からご注意ください。但し、簡易固定用ダボ仕様の場合、**RKY**に限り使用可能です。

発注上のご注意　専用発注書 FAX　ご注文は弊社専用発注書に必要事項を正確にもれの無い様ご記入頂き、FAXでお願いいたします。記入もれや判別困難は確認を要するなど手配が遅れる原因となります。（9955 参照）

発注上の了承願　ステンレス製品に付きましては弊社でのプレス、溶接加工は承っておりませんのでご了承ください。

取扱上の情報　水ぶき　ステンレス製品のお手入れは水または薄い中性洗剤を浸した柔らかい布を硬くしぼり、ふきそうじしてください。クリーナーのご使用は汚れの原因となります。